



# 鍋山小学校 だより

～なかよく 勉強 やる気 まっしぐら～



学校 HP

5月号 令和7年5月20日 文責:校長

## 《 ゴールデンウィーク恒例 「なかよし遠足」 》

今年も、ゴールデンウィーク恒例「なかよし遠足」に出かけました。明石緑が丘公園への片道4km、往復8kmの徒歩遠足。坂の上り下りが多いウォーキングです。

「地域の自然にふれることを通して、ふるさとへの愛着を高めること」と、「なかよし班での活動を通して、お互いを理解し思いやりの気持ちを高めること」というめあてを達成するために、自然がたくさんある道中、植物や動物などについて話しながら歩いたり、班で協力し助け合いながら歩いたり活動したりしました。

入学したばかりの1年生も、上級生に励まされ助けられながら歩きました。アップダウンのある往復8kmはとても大変だったと思いますが、助け合いながら全員が最後まで歩くことができました。

例年の通り芝桜がきれいに咲いた公園では、「輪投げ」「ジェスチャークイズ」「伝言ゲーム」などの班対抗ゲームをしたり、6年生主催の「全校鬼ごっこ」をしたりして、思い切り体を動かし楽しい時間を過ごしました。また、みんなで芝生の上でお弁当を食べたのも良い思い出となりました。

活動後は、使った場所の整備やゴミ拾い、トイレそうじもしっかりとしました。社会性やマナーなどの「ふるまい」を身に付けるのも、校外学習の大切な目的です。学年ごとに手分けをして、来たときよりも公園をきれいにしました。

鍋山小学校恒例となっている「なかよし遠足」。全校一緒に校外学習に出かけることで、異学年の仲が深まることと、6年生のリーダーとしての自覚が芽生え、育つことが期待できます。下級生に気を配り、声をかけたり手を差し伸べたりするその姿はとても微笑ましく、頼もしさも感じられました。

これからの班活動が楽しみになりました。



## 《 アユの放流体験をしました 》

4月23日に、稚鮎の放流体験をしました。今回も斐伊川漁協鍋山支部の皆さんにお世話になり、アユの生態についてお話を聞いたり、投網やさし網などのやり方を見せていただいたりしました。



体育館でのお話の間も外は小雨模様で、アユの放流ができるかどうか心配しましたが、何とか雨も上がり、三刀屋川岸での活動ができました。子ども達はなかよし班の友だちとペアになり、稚鮎を入れたバケツを持って川岸へ行きました。みんなで一列に並び、一斉に放流すると、アユは一斉に泳ぎだしました。中には浅瀬で迷子になってしまったアユもいましたが、子ども達は優しくすくい上げ、川の流れに戻してあげていました。元気に嬉しそうに泳いでいく子どものアユを、なべっ子も優しい表情で見送っていました。

夏には大きくなって、鍋山の川にたくさんのアユが戻ってきてくれることを願っています。

斐伊川漁協の皆様（〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん）、今年もお世話になりありがとうございました。



## 《 わくわくお話タイム 顔合わせ会 》

今年度も、読み聞かせボランティアの方にお世話になり、月2回程度（計17回予定）の「わくわくお話タイム」を設けます。5月8日の初日は、ボランティアの皆さんとの「顔合わせ会」を行いました。体育館で会を行い、ボランティアの皆さんの自己紹介後は、「大型絵本」の読み聞かせをしていただきました。いつもの読み聞かせと違い、紙芝居よりも大きな絵本のダイナミックな読み聞かせを、食い入るように見て聴いていました。



なべっ子は決して読書量が多いとは言えませんが、読み聞かせで物語の世界に浸ることで、想像力を膨らませたり、読書への興味関心を高めたりできると思います。また、朝の慌ただしい中で、本を読み聞かせていただきゆったりとした時間をもつことで、良い一日のスタートが切れることと思います。

今年度は9名の方にお世話になります。一年間よろしくお願い致します。

【読み聞かせボランティア】

〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん  
〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん

